

新型継ぎテープ

コードジョイント

センサ感度調整不要なフィルム継ぎ

調整不要

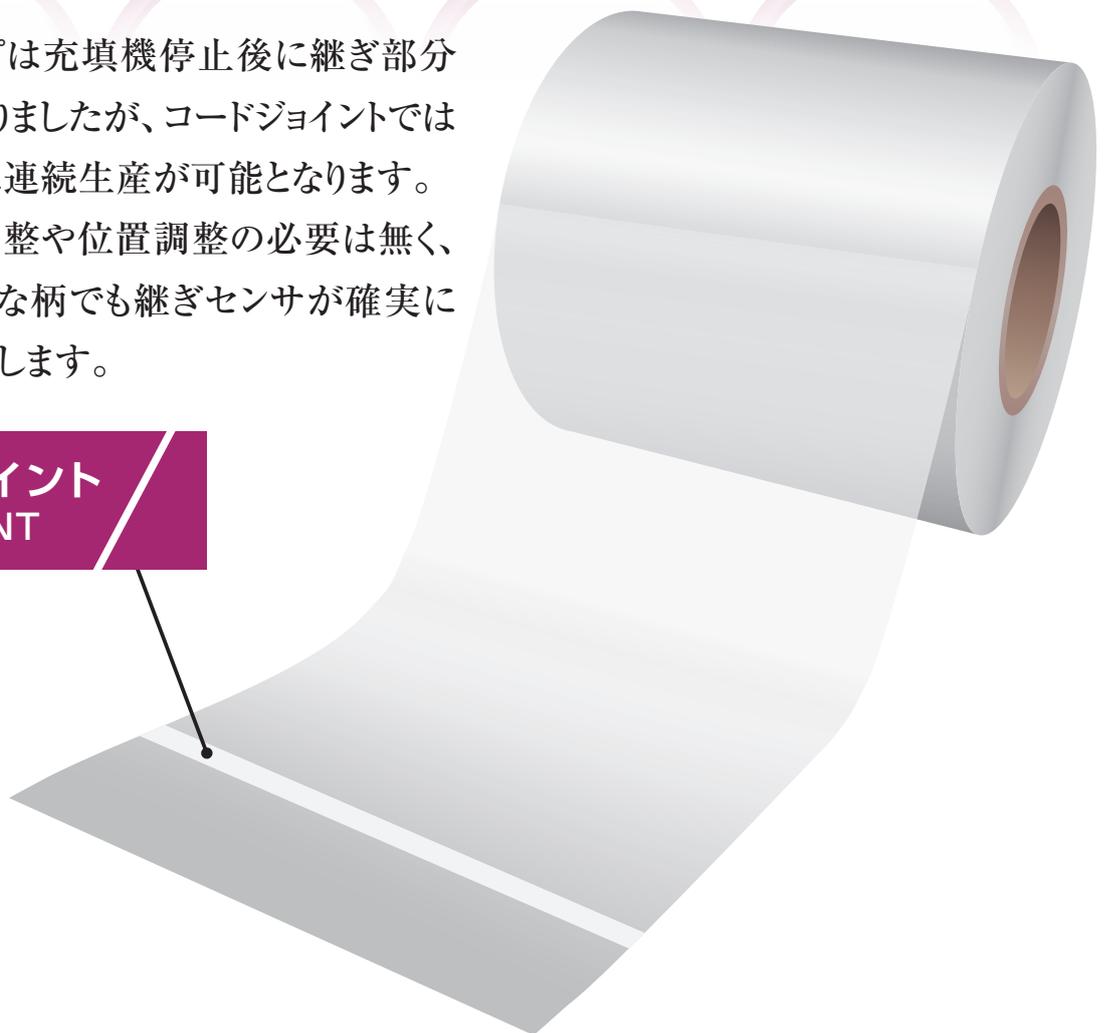
連続生産

誤検知無し

ロス削減

従来継ぎテープは充填機停止後に継ぎ部分を取り除いておりましたが、コードジョイントでは生産を止めずに連続生産が可能となります。センサの感度調整や位置調整の必要は無く、製品がどのような柄でも継ぎセンサが確実に継ぎのみを検出します。

コードジョイント
CODE JOINT



コードジョイントの特徴

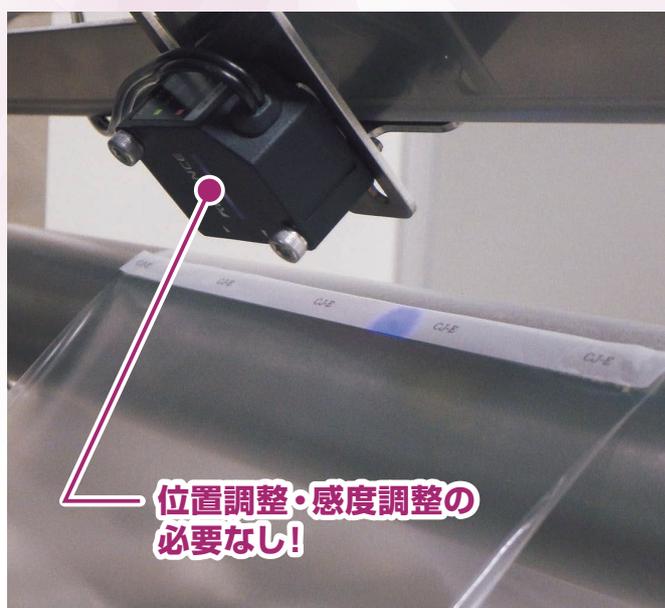
従来の粘着テープを用いた継ぎに比べ、下記の**4つの特徴**があります。

1 センサ調節が不要

色による識別をせず、継ぎテープの有り無しのみを判断するので、製品の柄に左右されず、センサの感度調整や位置調整の必要がありません。

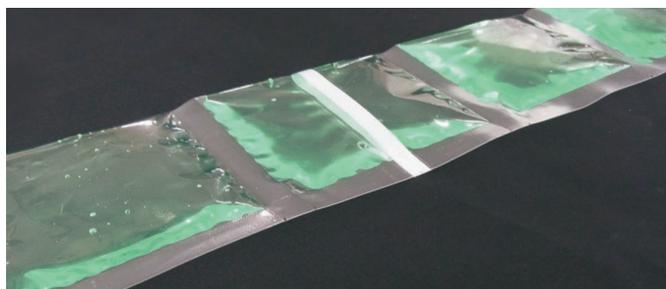
2 どのような柄でも誤検知無し

製品がどのような柄でも継ぎセンサが確実に継ぎのみを検出します。また、従来の粘着テープの場合には製品の柄や色により、継ぎテープの色を検証し選択する必要が有りましたが、コードジョイントではその必要がなくなります。



3 連続生産が可能

従来の粘着テープ継ぎは、充填機停止後に継ぎを取り除いていましたが、コードジョイントは生産を止めずに継ぎを自動排出できます。



4 資材と時間のロス削減

従来の粘着テープ継ぎと比べ、継ぎを除去する際の資材と時間のロスを削減できます。

	粘着テープ	コードジョイント
フィルムロス	42袋	5袋(-88%)
内容物ロス	21袋	5袋(-76%)
時間ロス	45秒	3秒(-94%)

※データは当社での測定値であり、保証値ではありません。



大成ラミック株式会社

〒349-0293 埼玉県白岡市下大崎873-1

TEL 0480-97-0221

FAX 0480-97-0630

URL <http://www.lamick.co.jp>

E-mail taisei@lamick.co.jp